

令和7年4月末の交通事故の特徴

発生件数	5,773件	(-648件)
死者数	27人	(-3人)
負傷者数	7,351人	(-864人)
飲酒事故	37件	(-5件)

【発生件数】

- 高齢者関連事故は2,015件(-194件)で約1割減少
- 1当高齢運転者の交通事故は1,439件(-74件)で微減
- 歩行者関連事故は743件(-155件)で約2割減少
- 自転車関連事故は855件(-133件)で約1割減少
- こども関連事故は189件(-10件)で約1割減少

【死者数】

- 筑後地区が9人(+5人)と増加
- 高齢者の死者数は16人(-1人)と全死者数の約6割を占め、うち75歳以上(後期高齢者)が12人(±0人)と高齢者の約8割を占める
- 1当高齢運転者による死者数は4人(-4人)で5割減少
- 歩行中死者数は15人(-1人)で全死者数の約6割を占める

【飲酒運転事故関係】

- 発生件数は37件(-5件)と約1割減少
- 酒酔いが4件(+4件)、基準以下が5件(+3件)と増加
- 死者数は1人(±0人)と横這い
- 6～8時が9件(+2件)、4～6時が5件(+2件)の順に多く発生

注 () の数値は、前年同期比